



攻めるは守るなり

会長 長尾 康一

ICT サロンだより

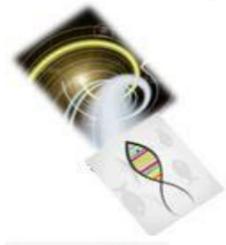
第60号 平成31(2019)年2月 発行 シニアネットはまだ 代表 長尾 康一 Tel 090-4570-5953

シニアになるとアンチエイジの戦いで日々が暮れる。若くて元気で輝いて居たい。攻めても攻めてもしわやシミは増えてくる。耳は遠くなり、目はしょぼしょぼ、頭はぼろぼろとくる。足腰も痛くなったりで、病院通いも必要になってくる。

れてくる。膨大な機能があるので、峻別して攻めなくてはと思う。

パソコンはツール(道具)

シニアに役立ち、世の中に貢献できるならば、達成感、成就感が味わえると思う、会を立ち上げた時から、「ICTを活用して豊かな高齢社会を目指す」を掲げてきた。



しかし、追いかけても追いかけても新しい便利なスキルが生まれ続ける。追いかけているだけで疲

本会の会員の皆さんが、様々な場面で「ミニニティ」を支えている。本会の会員の皆さんが、様々な場面で「ミニニティ」を支えている。



十年前、税務署と連携して自分でいながらにして確定申告ができるe-Taxのサポーターした。



受講料100円に値上げ

総会でも お話ししましたが、テキストを分かりやすくするために、昨年七月からすべてのテキストをカラー印刷にしました。評判は良かったのですが、インク代がかさみ、来年度の予算が組めない状況です。やむを得ず、毎回支払う受講料(テキスト代)を本年四月より、百円から二百円に値上げさせていただきます。会員の皆様の「理解と」協力を願ひ申し上げます。



電子紙芝居部の皆さん

平成三十一年度総会開催

一月三十日、いわみーるにおいて、シニアネットはまだの定期総会が開催され、昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画・予算案及び新役員・委員が承認されました。

総会終了後には、参加者全員で、浜田市役所の「浜田開府400年祭」出前講座」を受講しました。



『猪』生まれ M・E 今年の干支は猪(亥年)。猪がなぜ十二支の中でビリだったか知っていますか? 猪突猛進と言われるように、まわりも見ずにすごい勢いで走って誰よりも早く神様の元へたどり着いたのは猪だったのです。しかし神様のところで止まる事ができず通り過ぎてしまいました。あわてて引き返したときには十一匹の動物が到着



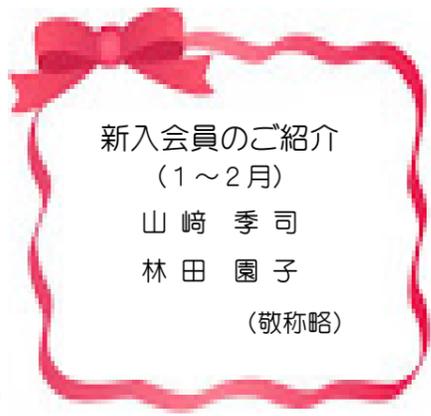
自作の陶芸品「猪」

して、最後になってしまったというお話です。神様のところで止まる事ができていれば、干支の一番だったんですね! 本当は早いのに、ちょっとつかりやさんの猪。ちゃんと神様の前で止まれる猪をめざします。

作品展の開催



総会開催時期に合わせて、一月二十三日から二月六日までの間、いわみーる一階ロビーにおいて、会員の皆さんの作品展が開催されました。



新入会員のご紹介 (1~2月) 山崎 季司 林田 園子 (敬称略)

活動部からのお知らせ

4月 テジカメツアー 5月 グラウンドゴルフ大会 を計画しています。 皆さん、お楽しみに~

編集後記

編集担当者が変わりましたが、これまで同様、「ご支援、ご協力」をお願いします。(総務部 田中)



講座部の皆さん

当教室には、永年にわたる先輩方の努力の積み重ねで、皆さんがその気になれば、パソコンの達人になれるよう十分なカリキュラムが組まれており、また、講師・サポーター陣も皆さん方が、楽しく学べるよう日夜研鑽に努めています。

やるからには、頑張つて、是非マスターコースまで挑戦してみてください。必ずパソコンが楽しくなります。適度な運動とパソコンで健康寿命を謳歌しましょう。

新しい元号は、何と決まるのでしょうか... 平成という一つの時代が幕を閉じる寂しさはありますが、新しい時代を迎える希望と喜びをもって、心を新たに「シニアネットはまだ」発展のため、皆様と一緒に歩んでいきたいと思っております。

今年もまた「研修旅行」「アジカメツアー」「グラウンドゴルフ」「軽スポーツの集い」「忘年会」「作品展示会」等々と盛り沢山計画しております。これらの行事にまだ参加したことのない方、ぜひ参加してみてください。新しい出会い、新しい発見に心躍ること間違いありません。

平成の時代と新元号への思い
総務部長 入江 洋子



平成三十一年度総会には多くの会員の皆様や来賓の方々にご出席いただきありがとうございました。総務部長とは名ばかりで、右も左もわからないうちに一年が過ぎ、二年目もこの大役を受けることとなりました。



総務部の皆さん

新しい元号は、何と決まるのでしょうか... 平成という一つの時代が幕を閉じる寂しさはありますが、新しい時代を迎える希望と喜びをもって、心を新たに「シニアネットはまだ」発展のため、皆様と一緒に歩んでいきたいと思っております。

平成最後の三十一年度の「サポート」アンケートの結果情報通信系の担当希望者が少ないという結果を受け、今年度は関連のパソコン操作技術研修を重点的に

人と人が繋がる活動を
開発部長 三上 聖子



昨年年度、講座部が行った「講師・サポーター」アンケートの結果情報通信系の担当希望者が少ないという結果を受け、今年度は関連のパソコン操作技術研修を重点的に



開発部の皆さん

に計画しました。OSが頻繁にアップデートし、Web関連の進化も大きい中で「あなたもICTリーダー」として幅広く対応できるよう研修参加をお願いいたします。

パソコンの面白さを知って健康寿命を延ばそう
講座部長 梅村 洋



パソコンに興味を持ち、なんとかパソコンをものにしてほしいものだと思う入会された皆さん、初心を忘れずに、今年も頑張りましょう。

勉強が進むにつれ、パソコンってこんなこともできるのかという驚きとともに面白さが待っています。また、副作用として、お互い若いころに比べ、少々、にぶくなり始めた頭(笑)が、活性化されることにもつながるかもしれません。なぜなら、パソコンは、今なお、日進月歩で進化していますから学んでも学んでもその深さが尽きることはありません。便利で使いやすい新しい技術が次々と開発され、無料で提供されています。

愉しい仲間いっしょ。
素敵な時間いっしょ。
活動部長 山本千代子



私たちが生きがいを持つて高齢期を過ごすために、楽しくパソコンを学ぶいろいろな事にチャレンジし、常に向上心を持って日々歩む事を目標としています。



最近の先端技術の話は「AI・人口AIと紙芝居」電子紙芝居部長 佐藤 敦



紙芝居の上演に高齢者施設にも出かけます。年齢や表情がまちまちの方がいます。でもそこには人として通じる何かがあります。言葉が無くて目と目で頷けば暖かさを感じます。ひ孫のような子供たちの前に立てば甲高い声での話し声は騒音のような響きで耳に飛び込んできます。先生が静止するまでの短時間は若々しく、生き生きして暖かい湯気が立ち込めているようです。

